



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月14日  
上場取引所 東

上場会社名 イーグル工業株式会社  
 コード番号 6486 URL <https://www.ekkeagle.com/jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴 鉄二  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員財務本部長 (氏名) 村田 良伸 TEL 03-3438-2291  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月25日 配当支払開始予定日 2025年6月5日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	168,172	0.7	8,494	4.8	12,024	△12.9	4,877	△34.9
2024年3月期	167,042	6.1	8,107	△12.5	13,799	12.4	7,491	10.2

(注) 包括利益 2025年3月期 5,144百万円 (△78.0%) 2024年3月期 23,389百万円 (48.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	107.51	—	4.2	5.8	5.1
2024年3月期	160.84	—	6.8	6.8	4.9

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 2,858百万円 2024年3月期 3,317百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	203,484	122,519	55.9	2,517.54
2024年3月期	209,914	125,671	55.6	2,570.06

(参考) 自己資本 2025年3月期 113,830百万円 2024年3月期 116,762百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	13,692	△10,440	△8,312	24,890
2024年3月期	17,741	△12,027	△6,409	31,054

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	35.00	—	45.00	80.00	3,765	49.7	3.4
2025年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00	4,650	93.0	3.9
2026年3月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00		53.3	

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	84,000	1.3	2,600	△39.0	4,600	△20.0	3,100	14.3	68.48
通期	170,000	1.1	9,000	6.0	13,100	8.9	8,500	74.3	187.52

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P.11「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	49,757,821株	2024年3月期	49,757,821株
② 期末自己株式数	2025年3月期	4,542,659株	2024年3月期	4,326,163株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	45,371,417株	2024年3月期	46,578,827株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	94,188	△3.9	△257	—	10,688	△12.2	10,927	5.4
2024年3月期	98,041	4.1	1,188	59.3	12,172	14.6	10,371	6.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	240.85	—
2024年3月期	222.67	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	155,045	75,404	48.6	1,667.69
2024年3月期	147,523	69,751	47.3	1,535.31

(参考) 自己資本 2025年3月期 75,404百万円 2024年3月期 69,751百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により変動する可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 経営成績の概況 .....	2
(2) 財政状態の概況 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(会計方針の変更に関する注記) .....	11
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報の注記) .....	13
(重要な後発事象の注記) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 経営成績の概況

#### ① 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループの経営成績は、売上高は1,681億72百万円（前期比0.7%増）、営業利益は84億94百万円（前期比4.8%増）、経常利益は120億24百万円（前期比12.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は48億77百万円（前期比34.9%減）となりました。

自動車・建設機械業界向け事業と半導体業界向け事業は伸び悩みましたが、その他の事業は堅調に推移し、グループ全体としては売上・営業利益ともに前期を上回る結果となりました。経常利益は、前期に計上した為替差益が為替差損に転じたことにより減益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益についても、経常利益の減益に加え、減損損失などの特別損失を計上したこと及び一般産業機械業界向け事業でのグループ内組織再編に伴い、非支配株主に帰属する当期純利益が増加したことにより減益となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### [自動車・建設機械業界向け事業]

当事業は、グローバルで自動車の電動化が進み、内燃機関向けのシールや制御弁など従来製品の販売が減少しました。特に国内、東南アジア地域で減少し、当セグメントの売上高は875億92百万円（前期比3.2%減）、営業利益は5億59百万円（前期比65.3%減）となりました。

#### [一般産業機械業界向け事業]

当事業は、年間を通じてインド・アジアパシフィックが好調に推移しました。特に東南アジア地域における石油精製、石油化学プラント向けの補修需要が伸長し、当セグメントの売上高は408億36百万円（前期比6.2%増）、営業利益は53億84百万円（前期比66.8%増）となりました。

#### [半導体業界向け事業]

当事業は、生成AI関連分野を中心に半導体業界は回復したものの、当社製品の市場での在庫調整が遅れていることにより、当セグメントの売上高は125億84百万円（前期比16.6%減）となりました。販売減に加えて今後の需要増加に備えた先行投資により固定費も増加し、営業損失は37億66百万円（前期は営業損失7億53百万円）となりました。

#### [船用業界向け事業]

当事業は、旺盛な新造船需要に加え、修繕需要が地政学的な問題等も背景に増加し、当セグメントの売上高は180億47百万円（前期比20.4%増）、営業利益は52億78百万円（前期比56.4%増）となりました。

#### [航空宇宙業界向け事業]

当事業は、防衛関連を含む航空機向け製品及び宇宙向け製品が伸びたことにより、当セグメントの売上高は91億12百万円（前期比13.2%増）、営業利益は10億27百万円（前期比64.3%増）となりました。

#### ② 次期の見通し

米国新政権の貿易政策により世界経済の不透明感が増しておりますが、次期の連結業績については増収増益を見込んでおります。

セグメントごとの見通しは以下のとおりであります。

自動車・建設機械業界向け事業は、拡販を進めているサスペンション用ソレノイドバルブはEV向けに増加する見込みですが、内燃機関向け従来製品が減少し、販売減となる見通しです。

一般産業機械業界向け事業は、国内のポンプ・コンプレッサーメーカーの需要が国内・海外市場ともに増加しております。加えて、インド・アジアパシフィックを中心とした新興国地域においても、継続して石油精製、石油化学業界は拡大傾向にあり、当社グループ製品・サービスの販売は増加する見込みです。

半導体業界向け事業は、生成AIの普及を背景に半導体需要は拡大基調にあります。当社製品の流通在庫過多も解消されつつあり、加えて新製品の拡販も見込んでおり、販売増となる見込みです。

船用業界向け事業は、新造船需要は好調が続くものの修繕需要が一服し、販売は前年並みとなる見通しです。

航空宇宙業界向け事業は、航空機向けの中小型機エンジン用シールが引き続き好調であり、宇宙向けもロケットや衛星プロジェクトなど需要が拡大しており、販売増を見込んでおります。

次期の連結業績予想としましては、売上高1,700億円（前期比1.1%増）、営業利益90億円（前期比6.0%増）、経常利益131億円（前期比8.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益85億円（前期比74.3%増）を見込んでおります。なお、米国新政権の相互関税政策による当社グループ事業への影響は、主に自動車・建設機械業界向け事業における米国グループ会社での関税負担増を、直接的な影響として本業績予想に織り込んでおります。

(2) 財政状態の概況

① 資産、負債、純資産の状況

当連結会計年度末における資産は2,034億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ64億29百万円減少しました。これは主に現金及び預金が63億50百万円減少したことによるものであります。

負債は809億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億77百万円減少しました。これは主に退職給付に係る負債が21億22百万円、長期借入金が10億59百万円減少したことによるものであります。

純資産は1,225億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億52百万円減少しました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益48億77百万円の計上に対し、剰余金の配当により44億41百万円、為替換算調整勘定が33億2百万円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は248億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ61億63百万円の減少となりました。

各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は136億92百万円（前期比22.8%減）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益115億57百万円、減価償却費105億35百万円を計上した一方、法人税等の支払いにより37億96百万円支出したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は104億40百万円（前期比13.2%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得により106億57百万円支出したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は83億12百万円（前期比29.7%増）となりました。これは主に長期借入れにより110億円獲得した一方、長期借入金の返済により125億12百万円、配当金の支払（非支配株主への支払を含む）により76億7百万円支出したことによるものであります。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは以下のとおりであります。

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	47.8	52.1	54.0	55.6	55.9
時価ベースの 自己資本比率 (%)	33.1	26.5	29.6	39.6	43.5
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率 (年)	2.4	3.0	3.2	2.5	3.3
インタレスト・カバレッジ・ レシオ (倍)	43.7	31.3	32.3	35.0	26.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息支払額

(注) 1. いずれの指標も連結ベースの財務数値により算出しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により算出しております。

3. キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを使用しております。

4. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っているすべての負債を対象としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、現在は、日本基準で連結財務諸表を作成しておりますが、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,536	26,185
受取手形	1,622	1,357
売掛金	32,953	33,689
電子記録債権	6,429	6,247
商品及び製品	12,245	11,592
仕掛品	9,003	9,141
原材料及び貯蔵品	14,522	15,568
未収入金	4,213	4,936
その他	2,533	2,740
貸倒引当金	△102	△89
流動資産合計	115,956	111,369
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	53,813	58,893
減価償却累計額	△28,544	△30,095
建物及び構築物 (純額)	25,268	28,798
機械装置及び運搬具	97,106	93,187
減価償却累計額	△75,808	△75,107
機械装置及び運搬具 (純額)	21,297	18,080
工具、器具及び備品	18,659	19,539
減価償却累計額	△15,213	△15,648
工具、器具及び備品 (純額)	3,445	3,890
土地	6,870	6,689
リース資産	3,611	3,591
減価償却累計額	△2,005	△2,284
リース資産 (純額)	1,605	1,306
建設仮勘定	6,895	4,081
有形固定資産合計	65,383	62,847
無形固定資産		
のれん	426	215
その他	1,899	1,945
無形固定資産合計	2,325	2,160
投資その他の資産		
投資有価証券	18,257	18,196
長期貸付金	441	529
退職給付に係る資産	2,806	3,307
繰延税金資産	3,164	3,574
その他	1,734	1,606
貸倒引当金	△156	△106
投資その他の資産合計	26,248	27,107
固定資産合計	93,957	92,115
資産合計	209,914	203,484

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	9,134	8,488
電子記録債務	2,742	2,807
短期借入金	2,427	4,065
1年内返済予定の長期借入金	11,975	11,515
未払金	3,668	3,623
リース債務	563	492
未払法人税等	2,316	2,376
契約負債	383	474
従業員預り金	4,345	4,374
賞与引当金	2,931	3,082
受注損失引当金	800	230
その他	5,678	5,609
流動負債合計	46,968	47,140
固定負債		
長期借入金	24,735	23,676
リース債務	874	647
退職給付に係る負債	10,146	8,023
環境対策引当金	299	299
その他	1,217	1,177
固定負債合計	37,273	33,824
負債合計	84,242	80,964
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,490	10,490
資本剰余金	11,819	11,827
利益剰余金	79,415	79,846
自己株式	△6,769	△7,454
株主資本合計	94,956	94,710
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	877	727
為替換算調整勘定	16,359	13,056
退職給付に係る調整累計額	4,568	5,336
その他の包括利益累計額合計	21,805	19,120
非支配株主持分	8,909	8,688
純資産合計	125,671	122,519
負債純資産合計	209,914	203,484

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	167,042	168,172
売上原価	129,385	128,525
売上総利益	37,657	39,647
販売費及び一般管理費	29,549	31,153
営業利益	8,107	8,494
営業外収益		
受取利息	648	567
受取配当金	43	52
持分法による投資利益	3,317	2,858
為替差益	1,630	—
受取賃貸料	125	138
その他	638	989
営業外収益合計	6,404	4,606
営業外費用		
支払利息	522	488
為替差損	—	446
製品補償費	19	—
その他	170	141
営業外費用合計	712	1,076
経常利益	13,799	12,024
特別利益		
固定資産売却益	11	26
投資有価証券売却益	151	359
退職給付制度改定益	—	1,057
特別利益合計	162	1,444
特別損失		
固定資産売却損	6	0
固定資産除却損	69	91
減損損失	1,051	1,303
過去勤務費用償却額	—	515
特別損失合計	1,126	1,910
税金等調整前当期純利益	12,835	11,557
法人税、住民税及び事業税	3,647	4,246
法人税等調整額	101	△737
法人税等合計	3,749	3,509
当期純利益	9,086	8,048
非支配株主に帰属する当期純利益	1,594	3,170
親会社株主に帰属する当期純利益	7,491	4,877



(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	9,086	8,048
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	349	△154
為替換算調整勘定	7,536	△3,235
退職給付に係る調整額	4,225	864
持分法適用会社に対する持分相当額	2,190	△378
その他の包括利益合計	14,302	△2,903
包括利益	23,389	5,144
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	21,127	2,192
非支配株主に係る包括利益	2,261	2,952

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,490	11,819	75,824	△1,884	96,249
当期変動額					
剰余金の配当			△3,900		△3,900
親会社株主に帰属する 当期純利益			7,491		7,491
自己株式の取得				△5,238	△5,238
自己株式の処分				353	353
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	3,591	△4,884	△1,293
当期末残高	10,490	11,819	79,415	△6,769	94,956

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整 勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	518	7,310	340	8,170	8,510	112,930
当期変動額						
剰余金の配当						△3,900
親会社株主に帰属する 当期純利益						7,491
自己株式の取得						△5,238
自己株式の処分						353
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	358	9,048	4,228	13,635	399	14,035
当期変動額合計	358	9,048	4,228	13,635	399	12,741
当期末残高	877	16,359	4,568	21,805	8,909	125,671

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,490	11,819	79,415	△6,769	94,956
当期変動額					
剰余金の配当			△4,441		△4,441
連結範囲の変動			△4		△4
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,877		4,877
連結子会社株式の取得による 持分の増減		7			7
自己株式の取得				△1,020	△1,020
自己株式の処分				335	335
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	7	431	△684	△245
当期末残高	10,490	11,827	79,846	△7,454	94,710

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整 勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	877	16,359	4,568	21,805	8,909	125,671
当期変動額						
剰余金の配当						△4,441
連結範囲の変動						△4
親会社株主に帰属する 当期純利益						4,877
連結子会社株式の取得による 持分の増減						7
自己株式の取得						△1,020
自己株式の処分						335
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△150	△3,302	767	△2,685	△220	△2,906
当期変動額合計	△150	△3,302	767	△2,685	△220	△3,152
当期末残高	727	13,056	5,336	19,120	8,688	122,519

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	12,835	11,557
減価償却費	10,550	10,535
減損損失	1,051	1,303
持分法による投資損益 (△は益)	△3,317	△2,858
のれん償却額	387	200
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	33	△60
賞与引当金の増減額 (△は減少)	68	163
退職給付に係る資産又は負債の増減額	△39	235
受取利息及び受取配当金	△692	△619
支払利息	522	488
有形固定資産除売却損益 (△は益)	63	65
投資有価証券売却損益 (△は益)	△151	△359
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,038	△856
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,166	△1,112
その他の資産の増減額 (△は増加)	182	△1,991
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,866	△226
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	154	△570
その他の負債の増減額 (△は減少)	956	529
その他	△589	△851
小計	17,945	15,572
利息及び配当金の受取額	3,584	2,432
利息の支払額	△506	△515
法人税等の支払額	△3,281	△3,796
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,741	13,692
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△11,148	△10,657
有形固定資産の売却による収入	86	238
無形固定資産の取得による支出	△681	△732
投資有価証券の取得による支出	△6	△6
投資有価証券の売却による収入	283	398
定期預金の預入による支出	△157	△346
定期預金の払戻による収入	70	599
その他	△474	66
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,027	△10,440
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	15,773	17,745
短期借入金の返済による支出	△15,520	△15,589
長期借入れによる収入	17,400	11,000
長期借入金の返済による支出	△12,687	△12,512
自己株式の売却による収入	320	303
自己株式の取得による支出	△5,254	△1,023
配当金の支払額	△3,900	△4,441
非支配株主への配当金の支払額	△1,862	△3,165
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△679	△627
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,409	△8,312
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,477	△1,103
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,782	△6,163
現金及び現金同等物の期首残高	29,271	31,054
現金及び現金同等物の期末残高	31,054	24,890

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位で分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では製品が使用される業界別に事業分野を設定し、「自動車・建設機械業界向け事業」、「一般産業機械業界向け事業」、「半導体業界向け事業」、「船用業界向け事業」、「航空宇宙業界向け事業」の5つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

## I 前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	自動車・ 建設機械業 界向け事業	一般産業 機械業界 向け事業	半導体 業界向け 事業	船用業界 向け事業	航空宇宙 業界向け 事業	合計	調整又 は全社	連結財務諸 表計上額
売上高								
外部顧客への売上高	90,468	38,460	15,080	14,984	8,049	167,042	—	167,042
セグメント間の内部売上高 又は振替高	157	126	—	2	—	286	△286	—
計	90,626	38,586	15,080	14,986	8,049	167,329	△286	167,042
セグメント利益又は損失 (△)	1,611	3,228	△753	3,374	625	8,086	20	8,107
セグメント資産	98,583	49,884	18,971	11,383	11,641	190,464	19,449	209,914
その他の項目								
減価償却費	6,716	2,134	749	500	234	10,335	215	10,550
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	4,608	1,523	4,943	243	125	11,444	496	11,941

報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

- (1) セグメント利益又は損失の調整額20百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- (3) セグメント資産のうち、調整又は全社の項目に含めた全社資産の金額は230億66百万円であり、その主なものは、当社の現金及び預金、未収入金、ソフトウェア、退職給付に係る資産及び繰延税金資産であります。
- (4) その他の項目の減価償却費と有形固定資産及び無形固定資産の増加額のうち、調整又は全社の項目に含めた全社の金額は、主に当社のソフトウェアであります。

## II 当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	自動車・ 建設機械業 界向け事業	一般産業 機械業界 向け事業	半導体 業界向け 事業	船用業界 向け事業	航空宇宙 業界向け 事業	合計	調整又 は全社	連結財務 諸表計上 額
売上高								
外部顧客への売上高	87,592	40,836	12,584	18,047	9,112	168,172	—	168,172
セグメント間の内部売上高 又は振替高	169	135	—	10	—	314	△314	—
計	87,761	40,971	12,584	18,057	9,112	168,487	△314	168,172
セグメント利益又は損失 (△)	559	5,384	△3,766	5,278	1,027	8,483	11	8,494
セグメント資産	89,701	50,347	23,150	12,379	13,411	188,990	14,494	203,484
その他の項目								
減価償却費	6,344	2,024	1,193	489	263	10,315	219	10,535
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	3,620	2,157	3,849	611	545	10,783	507	11,290

報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

- セグメント利益又は損失の調整額11百万円は、セグメント間取引消去であります。
- セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- セグメント資産のうち、調整又は全社の項目に含めた全社資産の金額は197億53百万円であり、その主なものは、当社の現金及び預金、未収入金、ソフトウェア、退職給付に係る資産及び繰延税金資産であります。
- その他の項目の減価償却費と有形固定資産及び無形固定資産の増加額のうち、調整又は全社の項目に含めた全社の金額は、主に当社のソフトウェアであります。

## (1株当たり情報の注記)

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額 2,570.06円	1株当たり純資産額 2,517.54円
1株当たり当期純利益 160.84円	1株当たり当期純利益 107.51円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	7,491	4,877
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	7,491	4,877
期中平均株式数 (株)	46,578,827	45,371,417

## (重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。